

ステレオイヤーレシーバー

取扱説明書・保証書



IER-NW500N

4-699-961-02(1)

©2017 Sony Corporation
Printed in Malaysia

* 4 6 9 9 9 6 1 0 2 * (1)

保証書

持込修理

品名	ステレオイヤーレシーバー
型名	IER-NW500N
お買上げ日	年 月 日

本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

ソニー特約店

お問合せ先：修理相談窓口

フリーダイヤル：0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599

ホームページ：<https://www.sony.jp/support/>

ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から	1年
お客様住所	電話	-
お名前		様

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。
※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。

3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。

(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合は本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷(6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷(9)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

*本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 TO2-5



安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品の取り扱いを示しています。本製品を接続する機器の「取扱説明書」も合わせてよくお読みのうえ、本製品を安全にご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をお読みください。本製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

プラグにはこりがたまっているか、故障したまま使用していないか、イヤーピースがヘッドホンにしっかり取り付いているなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本製品が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 変な音、においがしたら
- 煙が出たら

- ①本製品を機器と接続中の場合は、プラグを抜く。
②お買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理を依頼する。

警告表示の意味

本書および本製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



注意



行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

運転者はヘッドホンを使用しない。

運転者は運転中にヘッドホンを絶対に使用しないでください。事故やけがの原因となります。



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない。

踏切りや駅のホーム、車の通る道、工事現場などでは、周囲の音が聞こえないと危険です。そのような場所では使用しないでください。事故やけがの原因となります。

内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、本製品に接続しているものをはずし、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

雨、水がかかる場所、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使用しない。

上記のような場所で使用すると、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない。

火災や感電、事故の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーサービスステーションにご依頼ください。

乳幼児の手の届かないところに置く。

イヤーピースなど小さな部品は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるため、ただちに医師にご相談ください。



下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

大音量で長時間続けて聞きすぎない。

耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に影響を与えおそれがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止

はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音がでて、耳をいためることができます。ボリュームは徐々に上げましょう。

耳に装着して音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

肌に合わないと感じたときは使用しない。

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。

使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する。

本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。

イヤーピースがはずれかけた状態で使用しない。

イヤーピースが確実に固定されていない場合、使用中にははずれて耳の中に入れる場合があります。ご使用前にイヤーピースが確実に取り付けられていることを確認してください。

商標

ウォークマン、WALKMAN、WALKMANロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

なお、本文中では™、®マークは明記していません。

同梱品を確かめる

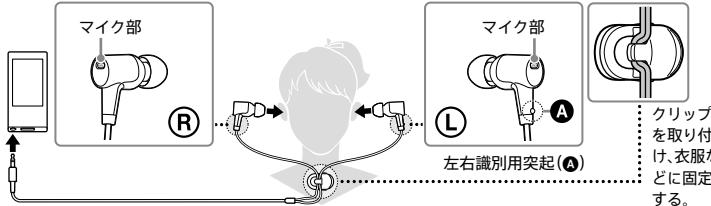
ヘッドホン(1) / イヤーピース(S、M、L各2)* / 取扱説明書・保証書(1) / クリップ(1)

* イヤーピースMサイズはあらかじめヘッドホンに装着されています。

使いかた

1 本機を装着する

おさまりのいい位置に装着してください。



2 ウォークマン®のヘッドホン選択でIER-NW500Nを選ぶ

3 曲を選んで再生する

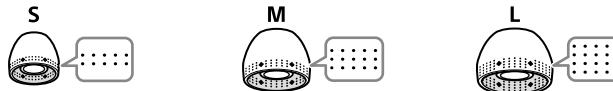
※ヒント

- ノイズキャンセリング機能を使うには、ウォークマンのノイズキャンセリング機能をオンにしてください。
- 外音取り込み機能を使うには、ウォークマンの外音取り込み機能をオンにしてください。マイク部を手などで覆ったり、ヘッドホンを手で握ったりすると、外音取り込み機能の効果が得られなかったり、ハウリングが出来たりすることがあります。
- ウォークマンの操作についてはウォークマンに同梱の取扱説明書、またはサポートページからお使いの機種の情報をご確認ください。

イヤーピースを交換する

左右それぞれの耳にあうイヤーピースをお使いください。

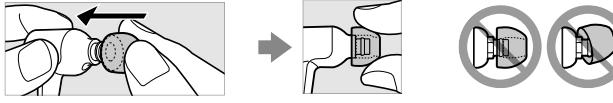
イヤーピースが耳にぴったりフィットすると、低音やノイズキャンセリング機能などをより効果的に楽しめます。



●イヤーピースのはずしかた



●イヤーピースのつけかた



イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、しっかりつけてください。

※ヒント

イヤーピースがはずしにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。

ご注意

- イヤーピースは長期の使用や保存により劣化することがあります。
- イヤーピースは消耗品ですので、交換する場合は別売のEP-EX11シリーズ(SS、S、M、L、LLの各サイズ)をお買い求めください。

使用上のご注意

ご使用について

- 本機の対応機種については「主な仕様」をご覧ください。
- ノイズキャンセリング機能は、飛行機や電車の騒音・エアコンのファンの音など低周波に対して有効で、人の声など高周波を含む音に対して低周波同様の効力を発揮するものではありません。
- 外音取り込み機能とは、ヘッドホンに内蔵されているマイクにより、周囲の音を聞き取りやすくする機能です。周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。しかしながら、すべての音を聞き取れるようにする機能ではありません。周囲の状況、ウォークマンで再生中の音の種類や音量によって、周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえない危険な場所(車や自転車の通る道など)では、安全に充分に注意してご使用ください。
- イヤーピースが耳にフィットしていない状態で使用すると、外音取り込み機能が正常に動作しない場合があります。耳に最もフィットするサイズのイヤーピースでしっかりと装着してご使用ください。
- 密閉型のヘッドホンは装着するときや装着後にヘッドホンを動かしたりしたときに、ヘッドホン内部(振動板)から耳障りな音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- 耳に差し込むタイプのヘッドホンは、イヤーピース部分の密閉度が高いため、イヤーピースが耳に強く押しこまれたり、急に外れたりすると、鼓膜などを傷めるおそれがあります。使用後は、イヤーピース部分を上下に動かして、ゆっくり取り外してください。
- ヘッドホンを付けたまま寝ないでください。寝ているあいだにヘッドホンのコードが首にからまり、窒息の原因となることがあります。

取り扱いについて

故障の原因となる場合がありますので、下記をお守りください。

- 強い衝撃を与えることなく落としたりしないでください。
- ヘッドホンをウォークマンからはずすときは、プラグを持ってください。コードを引っ張ると断線の原因となることがあります。
- ウォークマンに巻きつけると、プラグやコード分岐部分に無理な負荷がかかり、断線につながるおそれがあります。
- 水がかかるないようご注意ください。本製品は防水仕様ではありません。
- 以下のような場所に置いたり放置したりしないでください。
 - 異常に高温になる場所(炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内など)
 - 直射日光の当たる場所、熱器具の近く
 - 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所

静電気について

人体に蓄積される静電気により耳にピリピリと痛みを感じることがあります。天然素材の衣服を身につけることで軽減できます。

お手入れについて

- アルコール、シンナー、ベンジンなどの薬品は使わないでください。
- ユニット部とプラグは、乾いた柔らかい布でときどき拭いてください。プラグが汚れていると雑音や音飛びの原因となることがあります。
- ユニット部に息を吹きかけないでください。
- イヤーピースはヘッドホンからはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。

主な仕様

本製品は、外音取り込み機能・ノイズキャンセリング機能搭載ハイレゾ・オーディオ対応ウォークマン®専用ヘッドホンです。

対応機種

以下の条件を満たすウォークマンでご使用できます。Xperia™ではご使用できません。

- ハイレゾ・オーディオ対応機種
- ノイズキャンセリング機能搭載
- 外音取り込み機能搭載

本製品の対応ウォークマンに関する詳細は、以下のホームページにてご確認ください。
<http://www.sony.jp/support/walkman/>

一般仕様

形式：密閉ダイナミック型／ドライバユニット径：9.0 mm／最大入力：100 mW (IEC)／インピーダンス：16 Ω／音圧感度：103 dB/mW／再生周波数域：5 Hz ~ 40,000 Hz／コード長：約 1.1 m／プラグ：ウォークマン専用プラグ／質量：約 17 g (同梱イヤーピース、S、L 含まず)

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますご了承ください。

困ったときは

音が出ない。

- ヘッドホンがヘッドホンジャックにしっかりと差し込まれているか確認してください。

ノイズキャンセリングや外音取り込み機能の効果が得られない。

- ウォークマンのヘッドホン選択をIER-NW500Nにしてください。
- ウォークマンのノイズキャンセリング機能をオンにしてノイズキャンセル調整をしてください。
- ウォークマンの外音取り込み機能をオンにして取り込みレベルを調整してください。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。

ノイズが聞こえる。

- クリップを使うことで衣服とコードのこすれ音が軽減される場合があります。
- ウォークマンの外音取り込み機能を使用しているときは、取り込みレベルを調整することで、こすれ音が軽減される場合があります。

ピーという音(ハウリング)が出る。

- ヘッドホンのマイク部を手などで覆ったり、ヘッドホンを手で握ったりしないでください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 本書には、保証書が印刷されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェック

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービスステーションにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ窓口のご案内

メールでのお問い合わせは ⇒ ウォークマンサポートへ

(<http://www.sony.jp/support/walkman/>)

次のことをお知らせください。

型名：IER-NW500N

- ご相談内容：できるだけ詳しく
- 購入年月日
- お使いのウォークマンの型名

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

使い方 相談窓口	フリーダイヤル…………… 0120-333-020 携帯電話・PHS・一部のIP電話… 050-3754-9577
修理 相談窓口	フリーダイヤル…………… 0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP電話… 050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

<https://www.sony.jp/support/>
左記番号へ接続後、最初の
ガイドが流れている間に
「301+♯」を押してください。
直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1